

# 4年〇組 図画工作科学習指導案

指導者 ○○ ○○

## 1 題材名

「不思議？おもしろ！大発見！ 世界の名画」【鑑賞】

## 2 題材を通して

### (1) こんな子ども達だから

本学級の児童は、1学期「自分の顔」や「くつの絵」など絵に表す題材、「コロコロ コロガラート」でつくりたいものをつくる題材に取り組んでいる。

鑑賞の活動は、絵に表す題材においては作品カードをつけて教室や廊下等に掲示する形での鑑賞を行っており、鑑賞のみを扱った時間を特設してはいない。つくりたいものをつくる題材では、互いの作品のよさや違いを味わう鑑賞の時間を特設した。作品がビー玉を転がして遊ぶおもちゃであるので、友達同士で作品を交換して遊び十分楽しんだ上で、メッセージカードの交換を行う活動をしている。ここでの児童は、友達の作品を手にしてそのよさに触れることはできたもののメッセージカードに具体的なよさについて自分の言葉にして書くことはあまりできなかった。

こういったことから現在の本学級の児童にとって、作品をより楽しく興味を持って鑑賞するとともに、その作品の持つよさや面白さに気づくために、鑑賞する際の見方や観点などについては指導の必要性があると考えられる。

### (2) 題材目標

親しみもてる絵画作品のよさや面白さを見つけ、友達と楽しみながら伝え合う。  
友達が鑑賞した絵画の説明を聞き、作品のよさや面白さを感じ取りながら絵に表す。  
作品の見方や見る観点を知り、作品の持つ色や形、発想のよさや面白さに気づく。

### (3) 教えること

### (4) 学ばせること( )・書くこと( )

<p>鑑賞する作品の見方について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 作品全体（ワイド）を見る。</li><li>・ 部分（アップ）を見る。</li></ul> <p>作品のよさや面白さに気づくための見る視点について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 色について</li><li>・ 形について</li><li>・ 発想について</li></ul>	<p>教わった作品の見方にそって作品を鑑賞し、作品のよさや面白さを見つける。</p> <p>伝える相手が表しやすいように自分の言葉で工夫してどんな作品か説明する。</p> <p>友達の説明を聞きながら友達が鑑賞した作品をイメージし絵に表す。</p> <p>作品のよさや面白さが見つけられたか、またそれを友達に伝えられたか自分の活動を振り返り、よくできたことや難しかったことについて書く。</p>
---	---

## 3 学習指導計画（総1時間）

(1) 絵画作品のよさ・面白さをみつけ、作品を紹介し合う (本時1 / 1) …… 1 時間

4 本時 平成20年10月20日(月) 第5校時 多目的ルームにて

## 5 本時指導の重点

本時指導のねらいは、児童が親しみやすい絵画作品のカードを見て、不思議に思うところ、面白いところ、美しいところなどを見つけ味わいながら、その絵の説明を自分の言葉で友達に伝えることである。また、友達の説明をもとに絵を再現させる活動を通して、積極的なコミュニケーションを促し、活動的な鑑賞の時間にす

ることもねらいとする。

ここでは、まず絵画作品のよさや面白さに気づくための見方について次のことを教える。

- ・ 絵から少し目を離して全体を見て何を表しているのか、周りの様子はどんな感じかなど見る。
- ・ 絵に少し目を近づけ、いろいろな部分を細かく見る。

また、作品を見る視点であるとともに相手に絵を言葉で伝えるポイントとして次のことを教える。

- ・ 形（ でできている、 みたいな形、 の向きで）
- ・ 色（「全体は真っ暗で...」「赤い線で...」「空の色の体で...」）
- ・ 発想の面白さ（「顔の部分が野菜でできているよ」「顔は横向きなのに両目が見えていて正面向きだ」）

本時はより活発に楽しく絵画を鑑賞し伝え合うために、自分の絵（カード）を鑑賞しそれを見せなくて言葉で説明し、相手にその絵を再現してもらうといった方法で行う。ただ作品を見るだけではなく相手が絵に表す必要性から意欲的に伝え、描く必然性から聞くという活動が期待できると考えられる。

## 6 本時の展開

教えること	学習の流れ	学ばせること( ) 書くこと( )
<p>めあて</p> <p>世界の名画のよさや面白さ、不思議さなどをみつけ、自分が鑑賞した絵を友達と紹介し合おう</p> <p>作品の見方について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作品全体（ワイド）を見る。</li> <li>・ 部分（アップ）を見る。</li> </ul> <p>作品のよさや面白さに気づき、相手に絵を言葉で伝えるポイントとして</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 色について</li> <li>・ 形について</li> <li>・ 発想について</li> </ul> <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遠くから見たり近くから見たりすると、絵の面白さを見つけられた。</li> <li>・ 形や色、発想の面白さを説明すると相手にもよく伝わった。</li> </ul>	<p>1 これまでの鑑賞の活動を振り返り、本時のめあてを知る。</p> <p>2 作品の鑑賞の仕方と紹介の仕方について知る。</p> <p>(1) 作品の見方と絵を言葉で伝えるポイントを知る。</p> <p>(2) 鑑賞（伝え合う）の際のルールについて知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相手に絵は見せないこと</li> <li>・ 絵に描いて説明してはいけないこと</li> </ul> <p>伝える側と聞く側は途中で交代する。その際、鑑賞する絵は別の作品とする。</p> <p>3 それぞれ紹介し合った作品を学級全体で鑑賞し、そのよさや面白さを共有する。</p> <p>4 本時の活動を振り返る。</p> <p>(1) 絵のよさ・面白さを見つけたことができたか。</p> <p>(2) 楽しく鑑賞し、絵のよさ面白さを伝え合うことができたか。</p>	<p>めあてをもとに本時の見通しを持つこと</p> <p>ポイントに沿って相手にうまく伝わるように工夫して説明をすること</p> <p>わからないことは相手に質問しながら相手の絵をイメージし絵に表すこと</p> <p>自分の活動を振り返り、よさや課題について書く。</p> <p>ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 例えを使って形を説明したらうまく伝えられたよ。</li> <li>・ あの絵の不思議見つけたよ。</li> </ul>

# 「不思議？おもしろ！大発見！ 世界の名画」

図工ノート	1	4の	
-------	---	----	--

## めあて

せかい めいが  
世界の名画のよさやおもしろさ，不思議さなどをみつけ，自分がかんしょうした絵を

とも しょうかい  
友だちと紹介し合おう

友だちの説明を聞いて，友だちのもっているカードの絵を表わそう。よくわからなかったらしつ問してもいいですよ。ただし，見せてもらったりかいてもらったりしてはいけません。




<b>今日の活動を振り返ろう</b>	
今日のかんしょうの活動は楽しくできましたか？	
友だちにうまく伝えるように、かんしょうした絵の説明ができましたか？	
友だちの説明をしっかり聞いて、友だちのかんしょうした絵をプリントに表すことができましたか？	
かんしょうした絵のよいところやおもしろいところ、不思議なところを見つけられましたか？	

今日のかんしょうの活動はどうでしたか？ 楽しいなと思ったこと、むずかしいなと思ったこと、やってみたいと思ったことなど思ったことや気づいたことを書いてみましょう。
